

目 次

提言の要約

課題解決へのプロセス

1	はじめに	1
2	現状と分析	1
	(1) 自転車利用について	
	(2) 自転車交通事故の現状	
	(3) 自転車の事故の分析	
	(4) 自転車に関する保険について	
	(5) 放置自転車の状況	
3	研究課題	5
	(1) 自転車の事故を減らすために	
	(2) 自転車の保険について	
	(3) 不法駐輪・放置自転車を減らすために	
4	政策提言	6
	(1) 自転車の交通安全教育の実施	
	(2) 自転車登録制度の導入	
	(3) 自転車税の賦課	
	(4) 自転車駐停車禁止区域の設定	
	(5) 条例・制度の周知と協力体制の確立	
5	おわりに	8

提言の要約

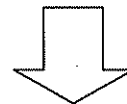
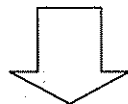
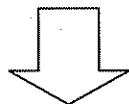
現状

- 1 自転車利用の増加による事故の増加
- 2 利用者のマナーの悪さによる事故の増加
- 3 自転車保険制度の加入率の低さ
- 4 多額の自転車対策費による財政の圧迫
- 5 不法駐輪・放置自転車が依然多い

安全(啓発)

安心(保険)

環境(利用)



自転車を安全安心に利用できるしくみづくり

提言 自転車登録(課税)制度を導入すべき

～ 楽しい自転車利用安全条例の制定 ～

- *登録(更新)時の安全講習・保険加入の義務化
- *新たな課税の導入による財源の確保
- *駐停車禁止区域を指定し、放置不法駐輪の取締りを強化

- 効果1 マナーアップによる安全利用の推進
- 効果2 事故による加害者・被害者への負担軽減
- 効果3 受益者負担による自転車利用の環境整備を実現
- 効果4 不法駐輪・放置自転車の減少による良好な市街地環境の構築